

鹿児島県豚熱等緊急防疫対策会議

本日の内容

- (1)霧島市の野生イノシシにおける豚熱感染事例について
- (2)国内の豚熱発生状況及び野生イノシシの豚熱検査状況について
- (3)侵入防止対策について
- (4)その他

令和7年11月20日
農政部家畜防疫対策課

(1) 霧島市の野生イノシシにおける 豚熱感染事例について

県内初発

11/17 地域住民から死亡した野生イノシシ発見の通報
成獣, メス, 体長85cm, 体重15kg



11/19 豚熱野外株陽性と判定

県内2例目

11/18 地域住民から死亡した野生イノシシ発見の通報
成獣, メス, 体長110cm, 体重25kg



11/20 豚熱野外株陽性と判定

県内2例目 死亡野生イノシシ陽性

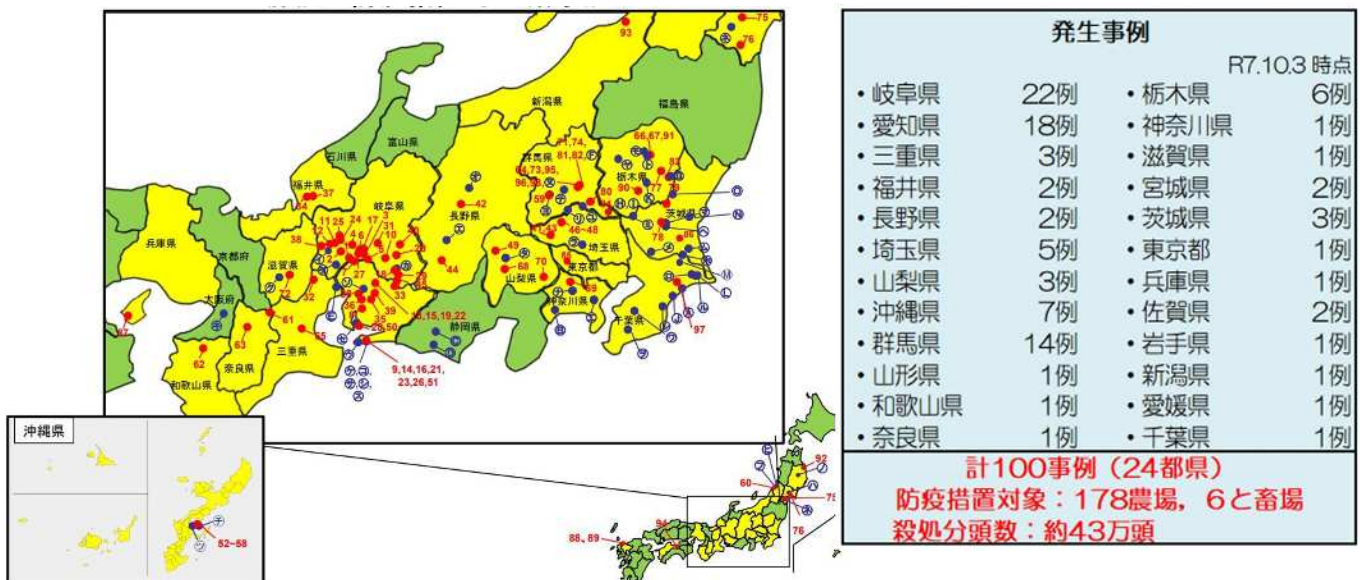


本県の対応

- (1)発生情報の周知(11月19日～)
- (2)県内の養豚場における異常の有無を確認(11月18日～)
 - ・ 1例目の10km圏内の10農場については, 異状の無いことを確認済み
 - ・ 上記以外の県内農場については, 異状の有無を確認中
- (3)県内の養豚場における防護柵の再点検など飼養衛生管理の徹底を指導(11月19日～)
- (4)県豚熱等緊急防疫対策会議の開催(11月20日 15:30～)
- (5)野生イノシシに対する豚熱経口ワクチンの散布(散布地点を協議中)
- (6)豚等の移動制限・搬出制限は行わない。

(2) 国内の豚熱発生状況及び野生イノシシの豚熱検査状況について

豚熱の発生状況（養豚＋野生イノシシ）



野生いのししの豚熱陽性事例

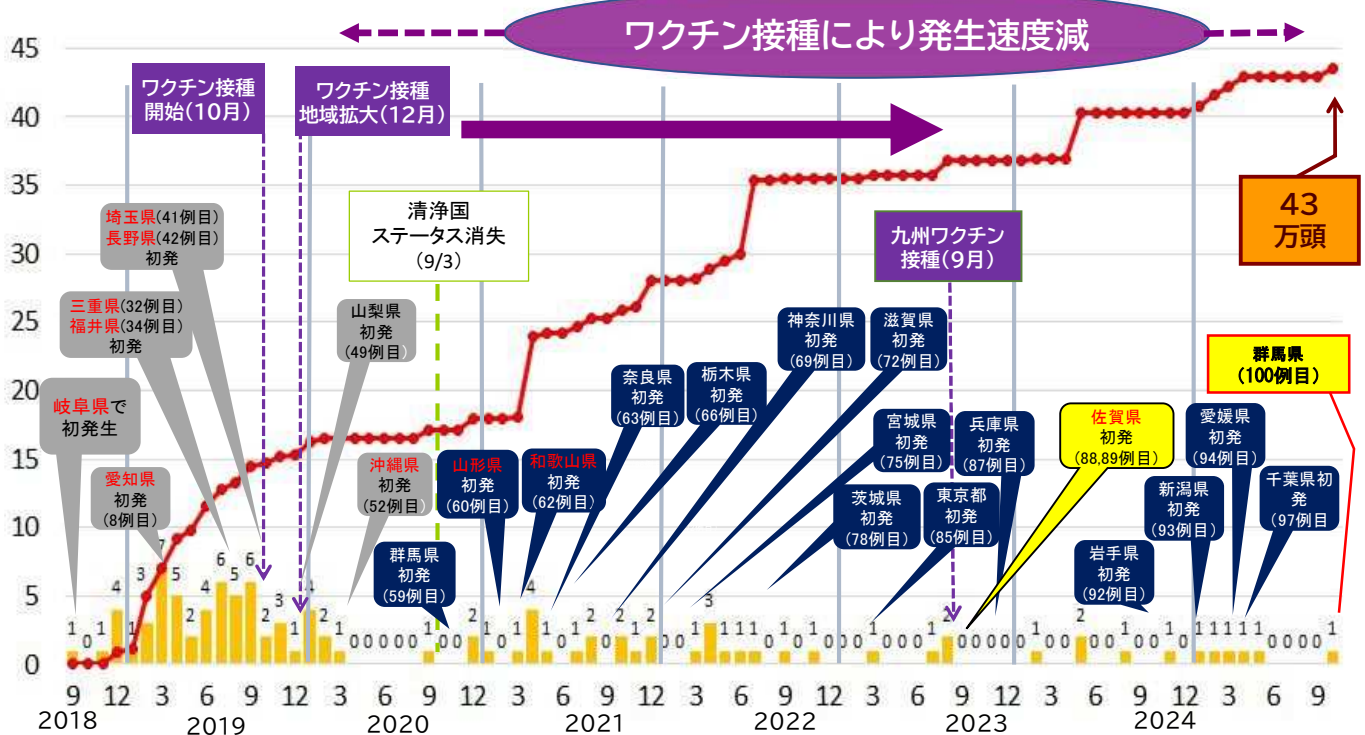
R7.10.22時点

| | | | | | | | | | |
|------|------|-------|------|------|--------|-------|------|------|------|
| ・青森県 | 9頭 | ・埼玉県 | 190頭 | ・岐阜県 | 1,719頭 | ・和歌山県 | 160頭 | ・高知県 | 58頭 |
| ・岩手県 | 249頭 | ・東京都 | 27頭 | ・静岡県 | 627頭 | ・鳥取県 | 81頭 | ・福岡県 | 15頭 |
| ・宮城県 | 317頭 | ・神奈川県 | 122頭 | ・愛知県 | 205頭 | ・島根県 | 160頭 | ・佐賀県 | 116頭 |
| ・秋田県 | 19頭 | ・新潟県 | 96頭 | ・三重県 | 1,235頭 | ・岡山県 | 61頭 | ・長崎県 | 18頭 |
| ・山形県 | 202頭 | ・富山県 | 185頭 | ・滋賀県 | 410頭 | ・広島県 | 61頭 | ・宮崎県 | 20頭 |
| ・福島県 | 153頭 | ・石川県 | 119頭 | ・京都府 | 129頭 | ・山口県 | 97頭 | | |
| ・茨城県 | 442頭 | ・福井県 | 250頭 | ・大阪府 | 23頭 | ・徳島県 | 55頭 | | |
| ・栃木県 | 183頭 | ・山梨県 | 95頭 | ・兵庫県 | 205頭 | ・香川県 | 55頭 | | |
| ・群馬県 | 390頭 | ・長野県 | 358頭 | ・奈良県 | 58頭 | ・愛媛県 | 14頭 | | |

8,988頭(41都府県)

豚熱の発生状況（養豚 発生経過 2018年～）

- 2018年9月の岐阜県での発生以降、**24都県で計100事例**発生。これまでに**約43万頭**を殺処分。
- 2019年9月にワクチン接種を決定、10月に防疫指針を改訂、ワクチン接種開始。
- 2020年9月3日にWOAH(国際獣疫事務局)が認定する豚熱の清浄国ステータスを消失。
- 群馬県、山形県、三重県、和歌山県、奈良県、栃木県、山梨県、神奈川県、滋賀県、茨城県、兵庫県、岩手県、新潟県、愛媛県、千葉県といったワクチン接種県においても発生。



豚熱の発生状況（野生イノシシ 発生状況）

豚熱感染野生イノシシ発見地点(直近6ヵ月:令和7年11月12日時点)
※緯度・経度情報が不明なデータはプロットしていません



合計509頭の陽性確認
上位は、三重県:132頭
佐賀県:38頭
茨城県:34頭
群馬県:33頭
宮崎県:29頭

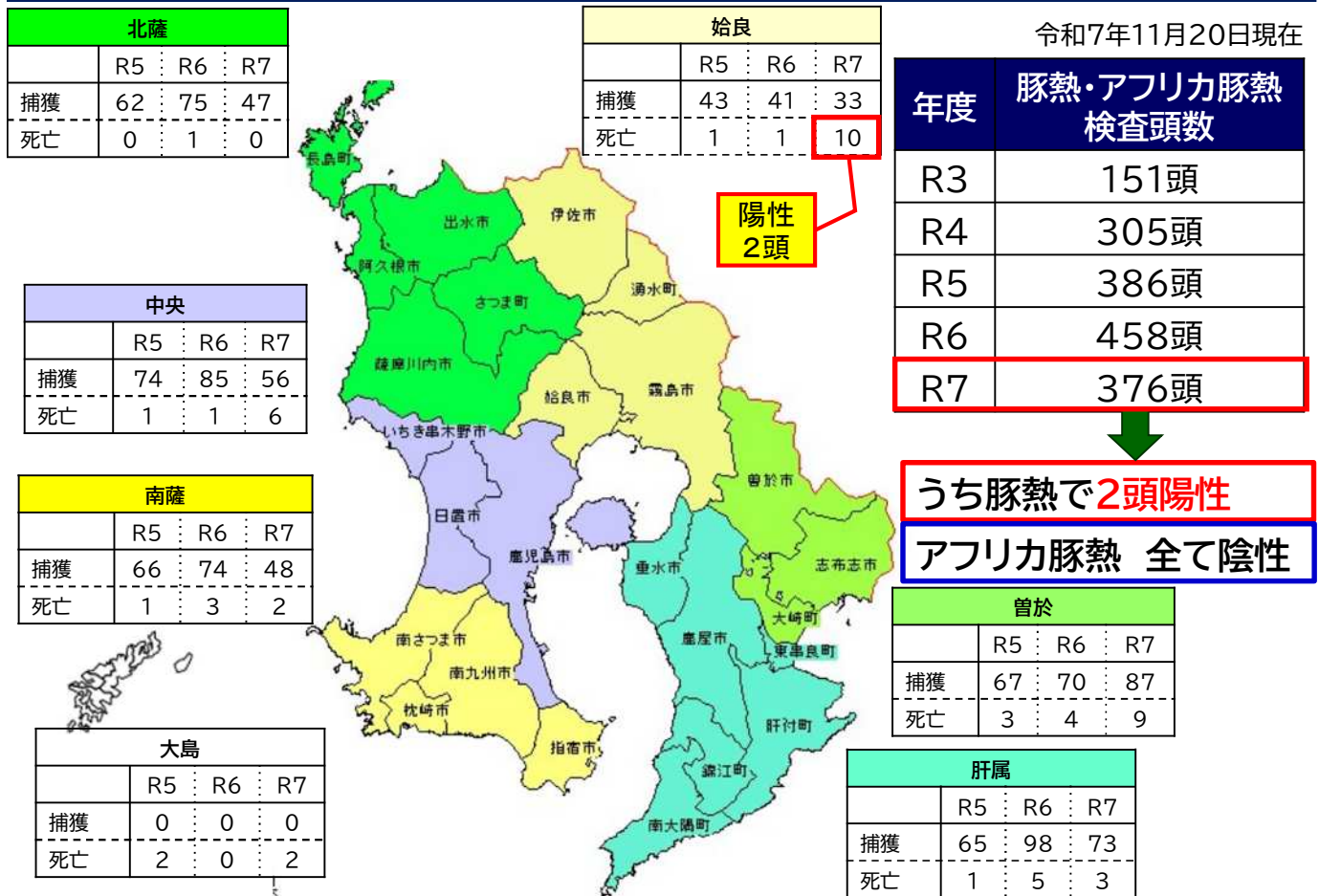
豚熱感染野生イノシシ発見地点(直近1ヵ月:令和7年11月12日時点)
※緯度・経度情報が不明なデータはプロットしていません



合計89頭の陽性確認
上位は、三重県:22頭
佐賀県:10頭
宮崎県:10頭
宮城県:6頭
群馬県:6頭

豚熱の発生状況（野生イノシシの検査状況 鹿児島県）

10



11

（３） 侵入防止対策について

I 家畜防疫に関する 基本的事項

- ・**衛生管理区域の設定**
⇒病原体の侵入とまん延の防止を重点的に実施
- ・飼養衛生管理マニュアルの作成
⇒関係者全員の取組水準を確保
- ・獣医師等の健康管理指導
⇒適切・効果的・効率的な取組
- ・**埋却地等の準備**

II 衛生管理区域への 病原体の侵入防止

- ・衛生管理区域**専用の衣服、靴**の設置
⇒伝播経路の遮断, 交差汚染防止
- ・区域**立入時の手指・車両等の消毒**
⇒病原体の低減
- ・**野生動物の侵入防止**
⇒野生動物による区域内への病原体持込み
防止 **防護柵のチェック・補修等**

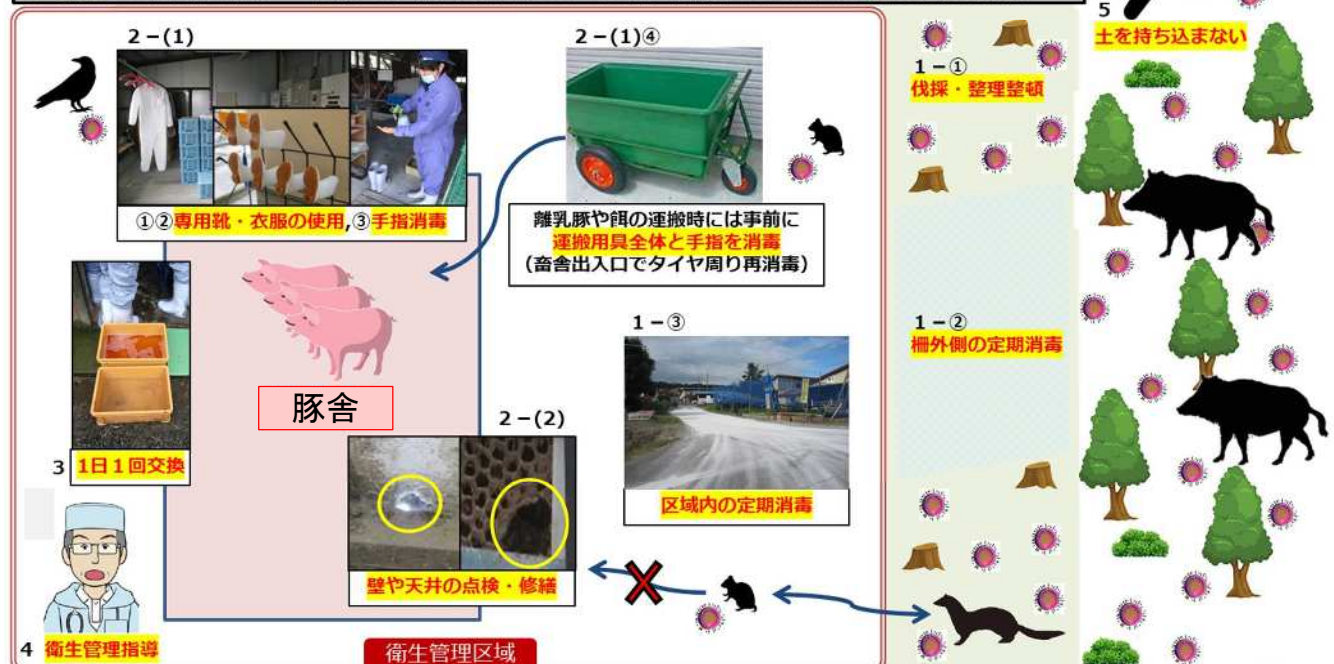
III 衛生管理区域内に おける汚染拡大防止

- ・**畜舎立入時の手指消毒, 長靴の履き替え, 着替え**
⇒病原体の持込み防止
- ・**施設, 器具, 機材の洗浄・消毒**
⇒器具等による病原体の持込み防止・低減
- ・区域内の**整理整頓, ねずみ・害虫駆除**
- ・**畜舎等の施設へのネットの設置, 点検, 修繕**
⇒野生動物による畜舎内への病原体持込み
防止

IV 衛生管理区域外への 病原体の拡散防止

- ・区域**外出時の手指・車両の消毒**
⇒伝播経路の遮断, 交差防止
- ・家畜の**健康観察(出荷, 移動等)**
⇒病原体の拡散防止
- ・特定症状**発見時の早期通報**
⇒病原体の増殖防止

- 農場周囲の消毒等
 - 農場周囲の餌場となりやすい場所や雑木林などのししが隠れる場所の伐採・整理整頓
 - 柵外側の定期的な消毒等により農場にのしし・ウイルスを近づけない
 - 農場内へのウイルス侵入を想定した衛生管理区域内の定期的な消毒
- 離乳舎における衛生管理
 - 畜舎内用の①長靴の履き替え②衣服の更衣, ③畜舎立入時の手指消毒, ④畜舎に持ち込む資材の消毒
 - 畜舎ネズミ等の侵入防止のため, 壁や天井の点検及び修繕
- 消毒液濃度及び交換頻度
- 知事認定獣医師の教育
- 山林等に入った際の注意

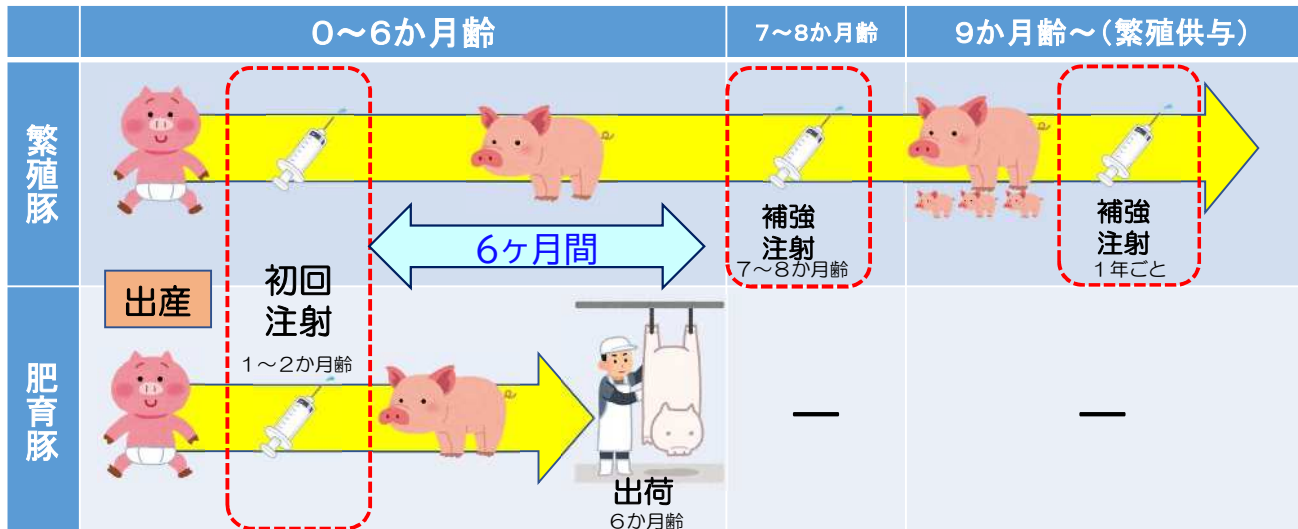


[出典：令和3年12月7日 豚熱等疾病小委員会・拡大豚熱疫学調査チーム 群馬県前橋市・桐生市での豚熱発生状況を踏まえた提言]

(3)侵入防止対策 ワクチン接種 ①

14

- 豚熱ワクチンは用法用量及びその参考事項に従い使用
 - 1)子豚:母豚からの移行抗体を考慮し、**1か月齢前後に初回の注射**を行う
 - 2)繁殖候補豚:初回注射から6か月後に補強注射を行う
 - 3)繁殖豚:補強注射後1年ごとに注射する
- 肥育豚(肉用豚)は約6か月齢で出荷 ⇒ 基本的に**1回接種**
- 繁殖豚(母豚)の平均供与期間は3年 ⇒ 供与期間によるが**2回以上接種**



* ワクチン接種のみでは豚熱感染を防止することが困難であることを十分に認識し、**飼養衛生管理を徹底した上での適時・適切なワクチン接種が重要**

(3)侵入防止対策 ワクチン接種 ②

15

- 免疫付与状況確認検査

繁殖豚検査:1回目接種後40日以上
令和5年11月～令和7年3月

肥育豚検査:初回接種母豚から生まれた肥育豚
令和6年4月～令和7年3月

| | 繁殖豚(初回接種後, 第1世代) | | | | 肥育豚(第2世代) | | | |
|-------|------------------|-------|-------|------|-----------|-------|-------|-----|
| | 検査戸数 | 検査頭数 | 陽性頭数 | 陽性率 | 検査戸数 | 検査頭数 | 陽性頭数 | 陽性率 |
| 中央家保 | 6 | 139 | 133 | 96% | 5 | 128 | 89 | 70% |
| 南薩家保 | 42 | 1,169 | 1,141 | 98% | 39 | 1,351 | 940 | 70% |
| 北薩家保 | 22 | 589 | 555 | 94% | 15 | 425 | 369 | 87% |
| 始良家保 | 30 | 772 | 728 | 94% | 25 | 924 | 659 | 71% |
| 曾於家保 | 51 | 1,378 | 1,339 | 97% | 43 | 1,358 | 963 | 71% |
| 肝属家保 | 92 | 2,629 | 2,567 | 98% | 47 | 1,287 | 766 | 60% |
| 熊毛支所 | 2 | 72 | 67 | 93% | 1 | 38 | 32 | 84% |
| 大島支所 | 7 | 86 | 82 | 95% | 6 | 117 | 59 | 50% |
| 徳之島支所 | 1 | 30 | 30 | 100% | 1 | 30 | 27 | 90% |
| 県全体 | 253 | 6,864 | 6,642 | 97% | 182 | 5,658 | 3,904 | 69% |

1回目接種の繁殖豚では、非常に高い抗体価を保有(中和抗体価の中央値128倍)

その繁殖豚から生まれた子豚は移行抗体の影響を受け、繁殖豚と比較して低めの抗体価とバラつき

(3)侵入防止対策 野生イノシシへの豚熱経口ワクチン①

16

- 平成31年3月, 岐阜県及び愛知県において, 経口ワクチン散布を開始。
- これまでに野生イノシシにおいて豚熱陽性が確認されている県及びその隣接県など **42都府県で経口ワクチンを散布。**
- 九州ではこれまでに **佐賀県, 長崎県, 宮崎県, 福岡県, 大分県, 鹿児島県**で散布

飼養豚 発生県(24都県:100事例):

赤色

ワクチン接種県(46都府県):

北海道以外すべて

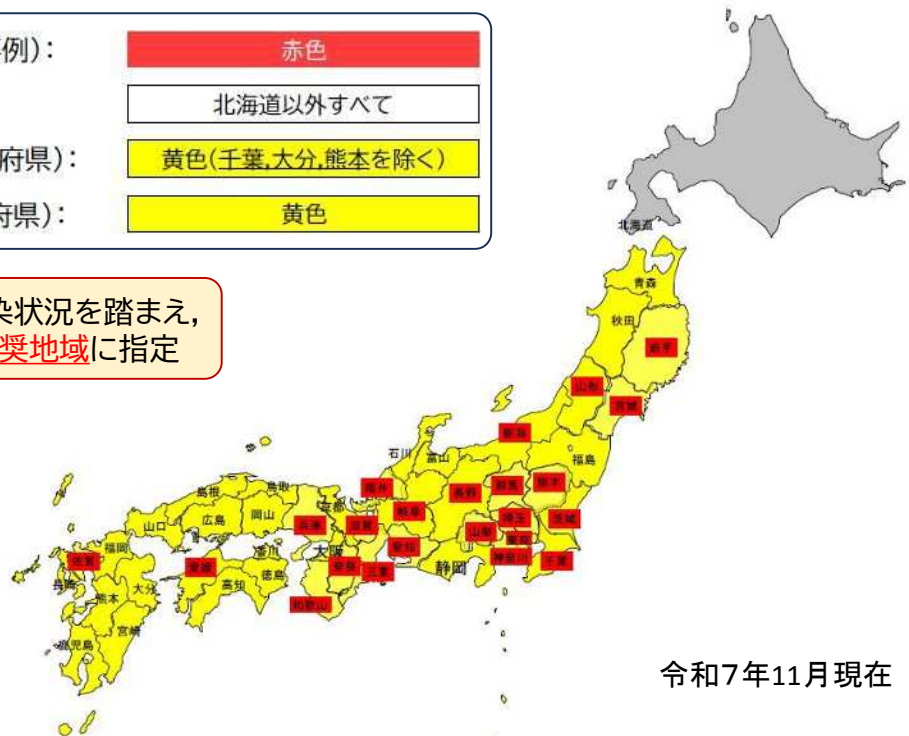
野生イノシシ 陽性確認県(42都府県):

黄色(千葉, 大分, 熊本を除く)

経口ワクチン散布対象県(45都府県):

黄色

令和7年9月, 隣接県の感染状況を踏まえ,
大分県, **鹿児島県**が**散布推奨地域**に指定



令和7年11月現在

(3)侵入防止対策 野生イノシシへの豚熱経口ワクチン②

17

【九州における散布県】

国から散布推奨地域に指定されている7県

佐賀県 R6.6 長崎県 R7.2 宮崎県 R7.4 福岡県 R7.8
大分県 R7.9 鹿児島県 R7.9 熊本県 R7.11



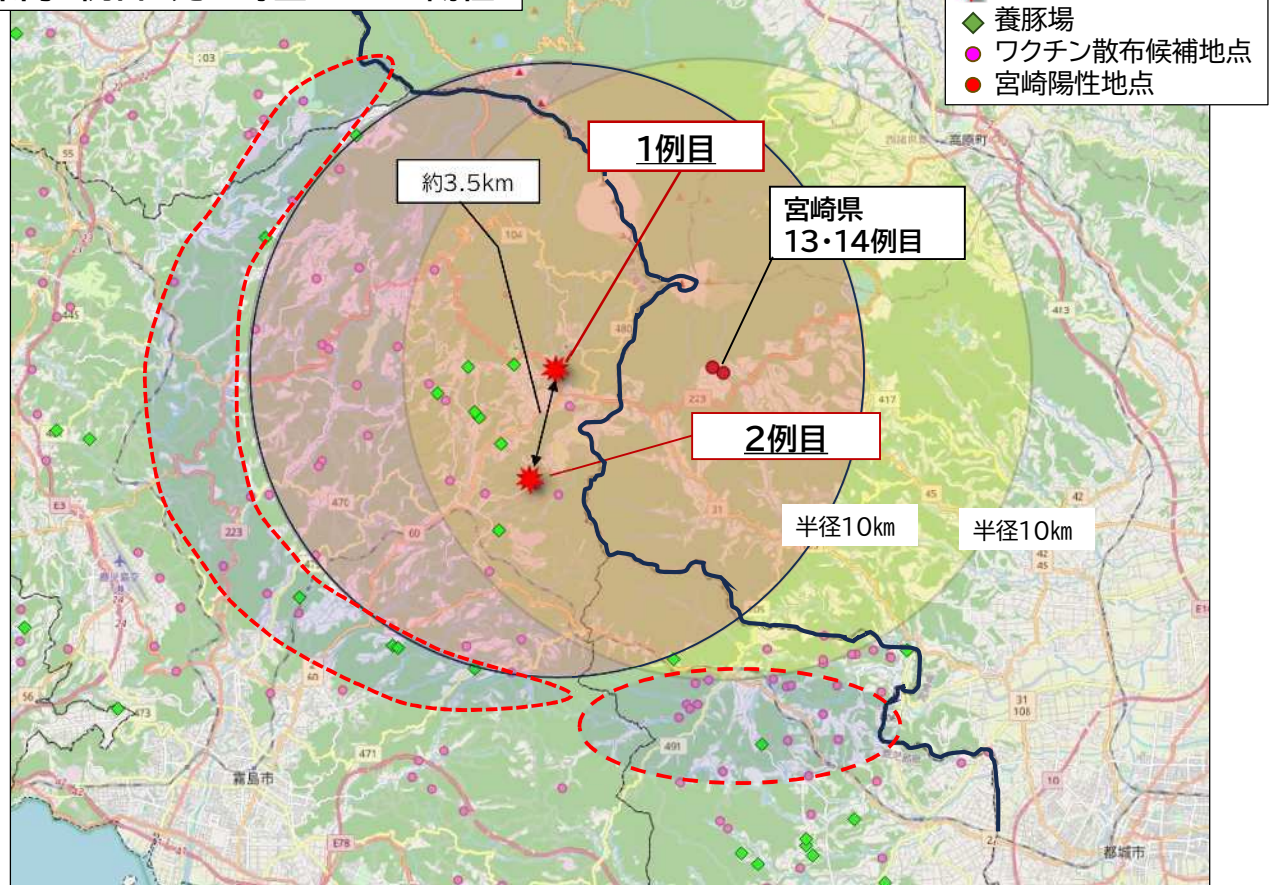
輸入先国 : ドイツ
サイズ : 4cm×4cm×1.5cm
構成(外側): トウモロコシ粉, ミルクパウダー等
構成(内側): 1.6mlの液状ワクチン(プリスターパック)
保管温度 : -20℃
包装単位 : 800個/箱(200個×4袋)
箱のサイズは, 40cm×25cm×31cm

9月2日, 宮崎県の県境近くでの野生イノシシ豚熱陽性事例を受けて,
9月4日, 国は本県を豚熱経口ワクチンの散布推奨に指定。

【本県の経口ワクチン散布状況】

- ・ 緊急散布 1回目
令和7年9月12日, 霧島市と曾於市 31地点, 760個
- ・ 緊急散布 2回目
令和7年10月15日, 霧島市と曾於市 30地点, 780個

県内2例目 死亡野生イノシシ陽性



侵入防止対策 関係機関等への啓発①

狩猟される皆様へ
～豚熱・アフリカ豚熱対策のお願い～

- 平成30年9月以降、山口県など36都府県で野生イノシシで豚熱陽性が確認されています。本年6月には佐賀県の野生イノシシで豚熱陽性が確認され、県内への豚熱ウイルスの侵入リスクが一段と高まっています。
- 野生イノシシで豚熱が確認された場合、発生地域のイノシシ肉の利用が制限される可能性があるなど、狩猟にも大きな影響があります。
- 近隣諸国ではアフリカ豚熱の発生が継続して確認されています。
- 県内の野生イノシシにおける豚熱の清浄性を維持するために、皆さんの一人一人の洗淨・消毒が重要です！！

ウイルスがいる場所

- 豚熱感染イノシシが確認された地域は特に要注意です。
- 感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中（土壌、植物など）を汚染します。
- 環境中にウイルスがいる山に入ると、靴、車両のタイヤ、猟具等に付着して豚熱等ウイルスを拡散させるおそれがあります。

感染を広げないために必要な行動

いつ、何をすればいいの？

- 狩猟した後、大きく移動する際に「洗淨」・「消毒」。
- （具体的には、別の山へ移動するとき、山を降りるとき、移動途中でコンビニなどに立ち寄るときなど）
- 自家消費用の解体時には、使い捨てゴム手袋、衛生的な着衣（レインコート、防護服等）を使用。
- ※レインコート等は使い捨て又は洗淨・消毒
- 解体後の内臓等は、放置せず二重に袋につみ持ち持ち帰り、衛生的に確実に廃棄。
- やむを得ない場合は消毒等を適切に行い、公衆衛生の確保に十分配慮したうえで適切に埋棄。
- 自家消費の目的であっても、肉等を豚熱等陽性確認地域から持ち出さない。
- ※「豚熱等陽性確認地域におけるロビー利用の手引き」に従ってロビーを利用する場合は注意。
- 自宅に帰ってから、持ち帰りに「洗淨」・「消毒」。次の猟場にウイルスを持ち込まない。

消毒を行う場所・もの

洗淨・消毒の方法

- 靴の裏、タイヤ周り、器具（ナイフなど）
- ブラシなどを使いながら逆性石けん液などで土や血液などの汚れを落とす。
- 消毒は、洗淨後をお願いします。
- 逆性石鹸やアルコール、消毒灰の乳液（粉でも可）をスプレーやジョウロ、噴霧器でかけてください。

お問い合わせ先

豚熱対策 県農政部 家畜防疫対策課 TEL:099-286-3224
環境対策 県環境林務部 自然保護課 野生生物係 TEL:099-286-2616
鹿児島県

イノシシの検査に協力いただいている
狩猟者の方向けにもリーフレットを作成

感染を広げないために

1 狩猟後は、移動前に靴や車両の
洗淨・消毒を

2 イノシシの解体時には使い捨て
のゴム手袋や洗淨・消毒ができる
ものを着用しましょう

3 解体後の内臓は持ち帰り、衛生的に
廃棄しましょう

4 帰宅後に念入りに洗淨・消毒を
・靴の裏、タイヤ回り、器具など
・洗淨の後に消毒しましょう

Attention international travelers!

해외 여행객 주목!
致所有入境日本の旅客!
海外からの旅行者の皆様へ!

Help prevent the entry of viruses that infect animals!

동물을 감염시키는 바이러스 침입 방지!
為防止感染動物的病毒入侵!
動物に感染するウイルスが侵入することを防止するために!



1

It is prohibited to bring food containing meat into Japan, or to leave food outdoors!
禁止攜帶含有肉類食品入籍日本！禁止亂丟垃圾！
일본으로의 육류 잔여물 금지되어 있습니다.
쓰레기와 음식 버려도 금지입니다!
日本への肉類食品の持ち込みは、禁止されています。ゴミ（飲食物等）のポイ捨て禁止です。

2

Ensure your shoes are free of soil before coming to Japan! before going home!
来日本之前一定要把鞋子上的泥土洗干净！
来日前に履き靴を土の泥を洗ってください。
귀가하기 전에 신발에 흙을 깨끗이 씻어 드리고
일본에 오기 전에 신발에 묻은 흙을 털어 드리고
靴の土を落としてから、来日しましょう。帰国しましょう。

3

Avoid proximity to livestock facilities!
避免靠近畜牧設施
가축이 있는 시설에는 접근하지 않도록 하십시오.
家畜がいる施設には近寄らないようにしましょう。
No approaching! No go

4

Steer clear of wild animals, traps and fenced areas!
避免接近野生動物以及設有陷阱和柵欄的區域
야생 동물 및 덫, 울타리가 있는 곳에는 접근하지 않도록 하십시오.
野生動物や罠・柵がある場所には近寄らないようにしましょう。
No approaching! No go

5

Follow instructions at disinfection points!
請遵照消毒站的指示
소독 장소에서는 지시에 따라 주십시오.
消毒場所では指示に従いましょう。

鹿児島県農政部家畜防疫対策課 Tel. 099-286-3297
(Kagoshima Prefecture Livestock Disease Control and Prevention Division)

外国人観光客向けに日本語だけでなく、多言語でのリーフレットを作成しています

- 1 日本への肉製品持込禁止
飲食物等 ポイ捨て禁止
- 2 靴の土を落としてから来日しましょう(帰宅しましょう)
- 3 家畜がいる施設に近寄らないようにしましょう
- 4 野生動物や罠・柵がある場所に近寄らない
- 5 消毒が必要な場所では指示に従いましょう

山林に立ち入る皆さまへ

豚熱ウイルスの拡散防止にご協力をお願いします。

野生いのししの間で豚熱という病気が広がっています。人間に感染することはありませんが、豚に感染して養豚業に大きな被害を与えます。ウイルスを山林から持ち帰らないよう、ご協力をお願いします。

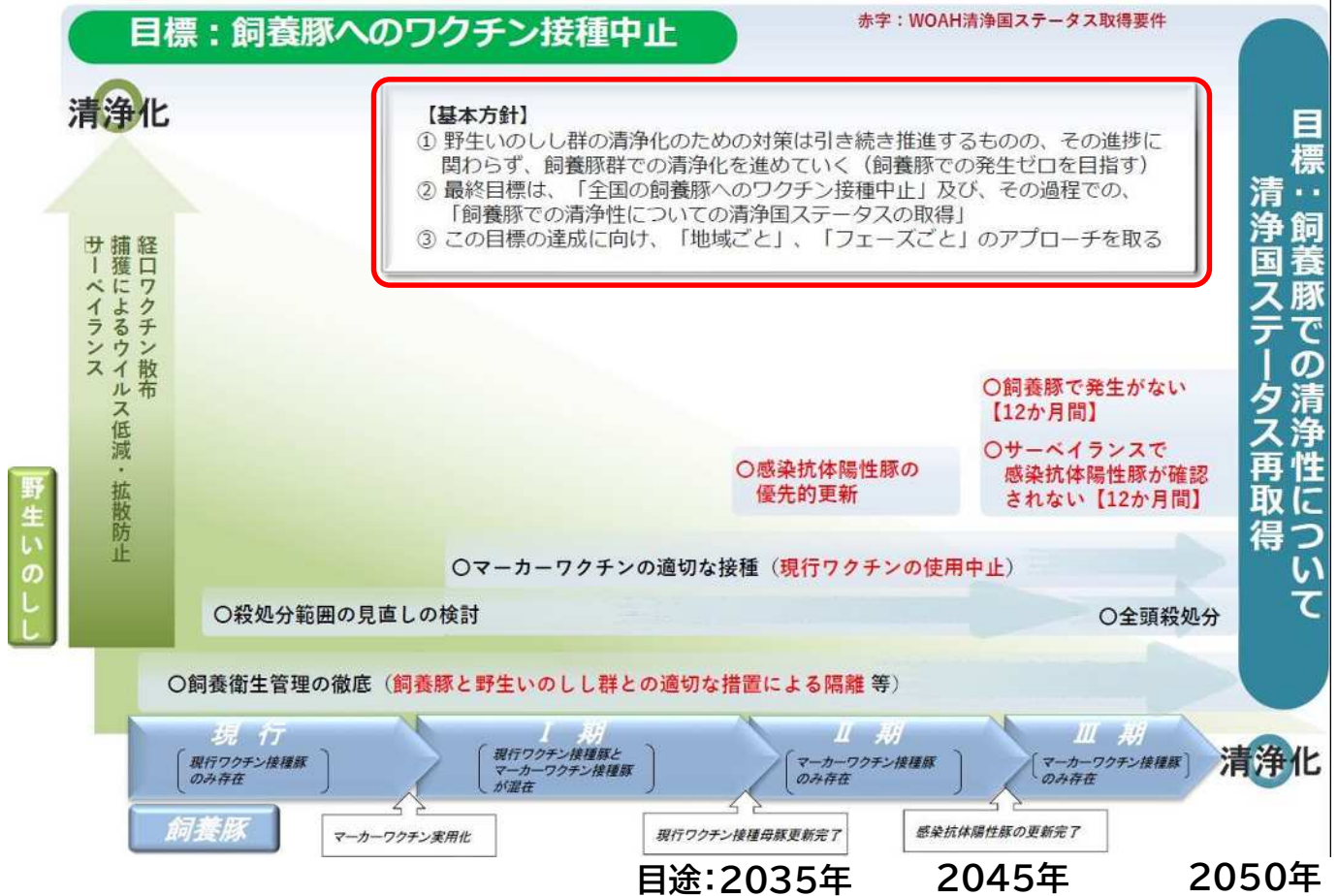
員ガール

- 1 ウイルスは土にも含まれます。靴の泥は山で落としましょう。
- 2 いのししを誘引しないよう、飲食物は捨てずに持ち帰りましょう。
- 3 家畜がいる施設に近寄らないようにしましょう。
- 4 いのししの死体を見つけたら管轄の自治体へ連絡して下さい。

農水省 HP <https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/cst/consumer.html>

養豚関係者だけでなく、登山客、観光客、猟友会等の様々な人の協力が必要

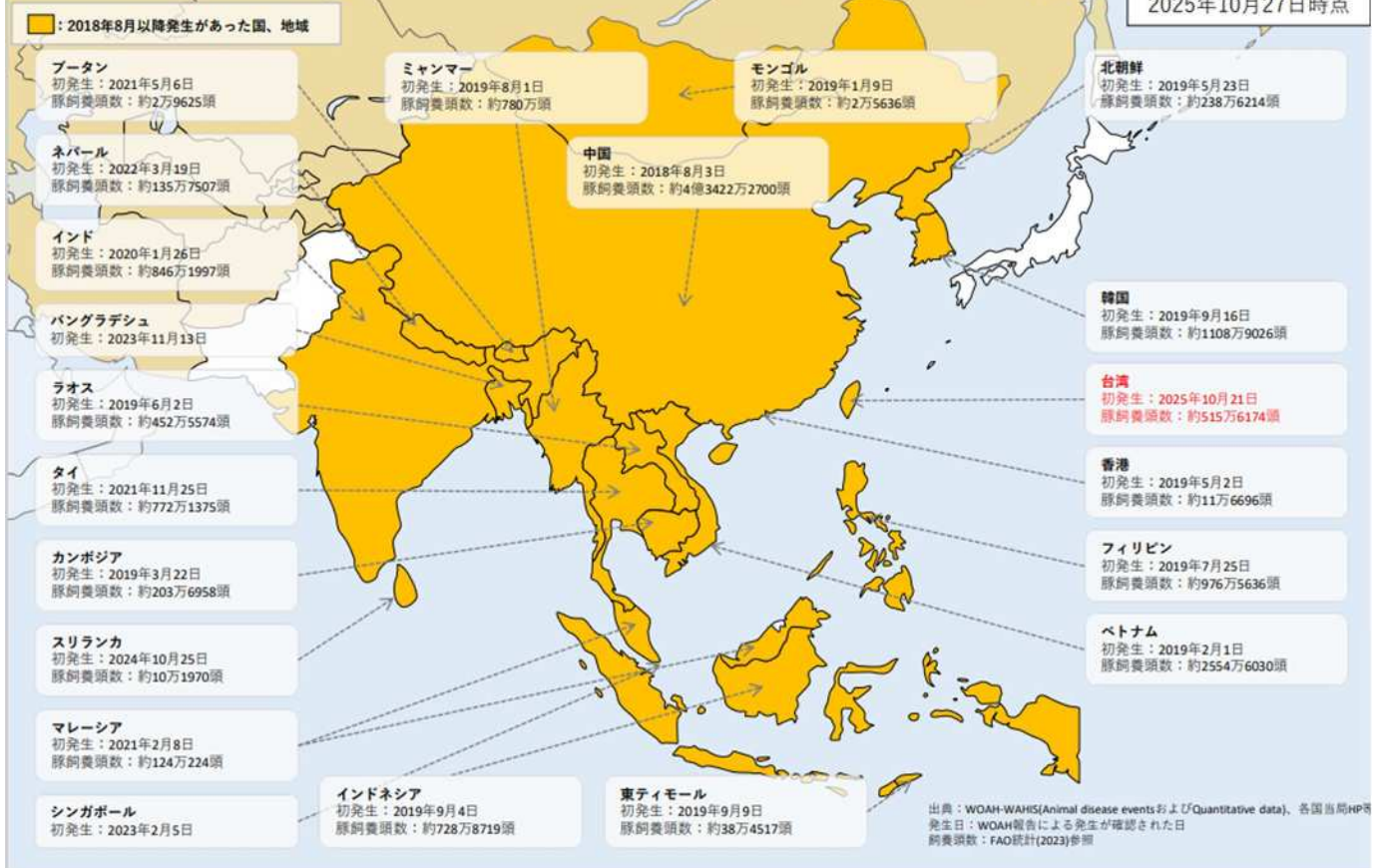
- 1 山林に立ち入った際には、靴の泥は山で落としましょう
- 2 イノシシを誘引しないように、飲食物は持ち帰って捨てましょう
- 3 家畜がいる施設に近寄らないようにしましょう
- 4 いのししの死体を見つけたら、管轄の自治体へ連絡しましょう



（４）その他

アジアにおけるアフリカ豚熱の発生報告状況

2025年10月27日時点



台湾におけるアフリカ豚熱の発生状況

2025年10月27日時点

【飼養豚での事例】

| 事例 | 発生日 | 発生地域 |
|----|------------|--------|
| 1 | 2025/10/21 | 台中市梧棲区 |

1例目



● 発生/感染が確認された行政区画
 ● 飼養豚での発生地域

初発生日：2025/10/21

発生数(豚)：1件

※ 台湾当局公表資料を元に作成

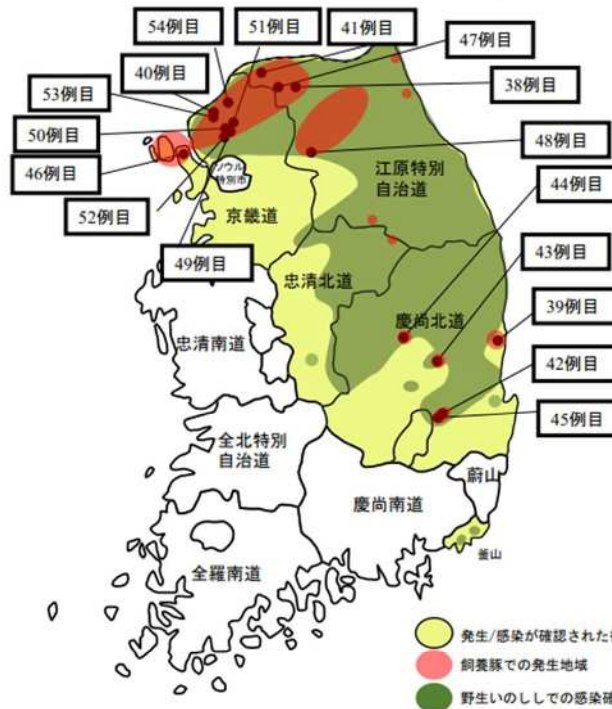
【飼養豚での事例】

| 事例 | 発生日 | 発地域 |
|----|------------|------------|
| 1 | 2019/9/16 | 京畿道坡州市 |
| 2 | 2019/9/17 | 京畿道通川郡 |
| 3 | 2019/9/23 | 京畿道金浦市 |
| 4 | 2019/9/23 | 京畿道坡州市 |
| 5 | 2019/9/24 | 仁川広域市江華郡 |
| 6 | 2019/9/25 | 仁川広域市江華郡 |
| 7 | 2019/9/25 | 仁川広域市江華郡 |
| 8 | 2019/9/26 | 仁川広域市江華郡 |
| 9 | 2019/9/26 | 仁川広域市江華郡 |
| 10 | 2019/10/1 | 京畿道坡州市 |
| 11 | 2019/10/1 | 京畿道坡州市 |
| 12 | 2019/10/2 | 京畿道坡州市 |
| 13 | 2019/10/2 | 京畿道金浦市 |
| 14 | 2019/10/9 | 京畿道通川郡 |
| 15 | 2020/10/8 | 江原特別自治道春川市 |
| 16 | 2020/10/9 | 江原特別自治道春川市 |
| 17 | 2021/5/4 | 江原特別自治道率谷郡 |
| 18 | 2021/8/7 | 江原特別自治道高城郡 |
| 19 | 2021/8/15 | 江原特別自治道麟蹄郡 |
| 20 | 2021/8/25 | 江原特別自治道洪川郡 |
| 21 | 2021/10/5 | 江原特別自治道麟蹄郡 |
| 22 | 2022/5/26 | 江原特別自治道洪川郡 |
| 23 | 2022/8/18 | 江原特別自治道横口郡 |
| 24 | 2022/9/18 | 江原特別自治道春川市 |
| 25 | 2022/9/19 | 江原特別自治道春川市 |
| 26 | 2022/9/28 | 京畿道金浦市 |
| 27 | 2022/9/28 | 京畿道坡州市 |
| 28 | 2022/11/9 | 江原特別自治道秋田郡 |
| 29 | 2023/1/5 | 京畿道抱川市 |
| 30 | 2023/1/11 | 江原特別自治道秋田郡 |
| 31 | 2023/1/22 | 京畿道金浦市 |
| 32 | 2023/2/11 | 江原特別自治道襄陽郡 |
| 33 | 2023/3/19 | 京畿道抱川市 |
| 34 | 2023/3/29 | 京畿道抱川市 |
| 35 | 2023/3/31 | 京畿道抱川市 |
| 36 | 2023/4/13 | 京畿道抱川市 |
| 37 | 2023/7/18 | 江原特別自治道秋田郡 |
| 38 | 2023/9/25 | 江原特別自治道春川市 |
| 39 | 2024/1/15 | 慶尚北道豊基郡 |
| 40 | 2024/1/18 | 京畿道坡州市 |
| 41 | 2024/5/21 | 江原特別自治道秋田郡 |
| 42 | 2024/6/15 | 慶尚北道永川市 |
| 43 | 2024/7/2 | 慶尚北道安東市 |
| 44 | 2024/7/7 | 慶尚北道醴泉郡 |
| 45 | 2024/8/12 | 慶尚北道永川市 |
| 46 | 2024/8/30 | 京畿道金浦市 |
| 47 | 2024/10/13 | 江原特別自治道春川市 |
| 48 | 2024/11/3 | 江原特別自治道洪川郡 |
| 49 | 2024/12/16 | 京畿道通川郡 |

韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況

2025年11月12日時点

【野生イノシシでの事例】(単位: 件)



| | | |
|---------|---------|-------|
| 京畿道 | 坡州市 | 100 |
| | 通川郡 | 423 |
| | 抱川市 | 94 |
| | 加平郡 | 62 |
| | 歙陽郡 | 37 |
| | 春川市 | 438 |
| | 横口郡 | 92 |
| | 麟蹄郡 | 158 |
| | 高城郡 | 12 |
| | 率谷郡 | 260 |
| | 寧越郡 | 36 |
| 江原特別自治道 | 洪川郡 | 111 |
| | 洪川郡 | 63 |
| | 平昌郡 | 46 |
| | 美芝市 | 1 |
| | 旌善郡 | 181 |
| | 横城郡 | 63 |
| | 三陟市 | 108 |
| | 原州市 | 83 |
| | 太白市 | 19 |
| | 襄海市 | 8 |
| 忠清北道 | 丹陽郡 | 202 |
| | 堤川市 | 137 |
| | 韓山郡 | 73 |
| | 博山郡 | 12 |
| | 臨城郡 | 1 |
| | 忠州市 | 115 |
| | 南州市 | 128 |
| | 蔚珍郡 | 68 |
| | 開城市 | 80 |
| | 榮州市 | 22 |
| | 醴泉郡 | 19 |
| | 奉化郡 | 90 |
| | 盈徳郡 | 124 |
| | 安東市 | 108 |
| | 高陽郡 | 107 |
| | 青松郡 | 117 |
| | 清津市 北區 | 88 |
| | 永川市 | 61 |
| | 鐵城郡 | 49 |
| 慶尚北道 | 豊基郡 | 13 |
| | 豊基郡 | 1 |
| | 豊基郡 下區 | 10 |
| | 豊基郡 金井里 | 1 |
| 大邱広域市 | 軍威郡 | 18 |
| 合計 | | 4,270 |

※ 韓国当局公表資料を元に作成
飼養頭数: FAO統計(2021)による

初発生日: 2019年9月16日

発生数(豚): 54件

感染数(野生いのしし): 4,270件

豚、いのしし飼養頭数: 約 1,122万頭

アジアにおける口蹄疫の発生報告状況(2019年以降)

